

和  
漢  
古  
書  
の  
部



多紀道忍氏旧蔵の『聲明用心集』、『諸聲明口伝隨  
 聞及註之』、『顯密聲明集(寛永寺版)』の五点を蔵  
 明、音律、中、憲、真、版、魚、山、版、と、の、相、違、も、見、ら、れ、貴、重、で、あ  
 り、近世成立の音楽の資料は雅楽・声明に比すると  
 少ないが、豊後系浄瑠璃の資料では蔦屋重三郎版  
 の富本正本(二四冊)、坂川平四郎版の常磐津正  
 本(五冊)と比較的まとまった形で正本を蔵する。  
 また、明清楽関係の資料では『唐音和解音曲笛譜』  
 を蔵するが、本資料室蔵本は希少な享保元年初印  
 本である。(遠藤記)

### 〈凡例〉

一 資料のうち、小泉文夫記念資料室所蔵図書及び  
 雑写された日本音楽関係の和漢古書七十三点、及  
 び図書に準ずる扱いが適当と考えられる声明関係  
 の写真資料二十一点(含神楽譜一点)を収録する。  
 二 本文の配列は、小泉文夫記念資料室分類番号  
 の順に従うが、古書の性質上、上下位分類が不可  
 のも含まれてはいるため、音順(冠称は含まない)  
 の各項内は、小泉文夫記念資料室分類番号の詳  
 配列する。小泉文夫記念資料室分類番号の細

は一般図書編の凡例を参照されたい。

### 三 記載事項及び順序

記載形式は以下の通りである。図書資料を基準  
 に記し、写真資料の記載事項が図書資料と異なる  
 項目は「」に記す。

書名 写本版本の別 頁数

編著者、撰者、書写者、出版事項等。

装丁。寸法。「原本の形態」

丁数。「枚数」

序文、跋文等。

内容、備考。

「図書館入力番号 資料室番号」

- ・ 書名は原則として内題によるが、内題が記され  
 ていない場合は外題等による。内題が通行し  
 ている書名と異なる場合、通行書名によつた  
 ものもある。当資料室の仮称には「」を付し  
 た。  
 ・ 寸法は縦×横(「×」で表す。  
 ・ 写真資料の原本の形態は判明できるものにつ  
 てのみ記す。  
 ・ 旧字、異体字は一部改めたものもある。

目次

04	03	写真編	16	11	10	09	08	07	06	05	04	03
仏教音楽	古代音楽		その他	明清楽	三味線	尺八	琴楽	箏曲	能	平曲	仏教音楽	古代音楽
声明	雅楽				歌舞伎音楽	一節切		地歌	狂言	琵琶楽	声明	雅楽
	神道音楽					天吹		胡弓	中世芸能	詩吟		神道音楽
∴			∴	∴			∴				∴	
∴			∴	∴			∴				∴	
∴			∴	∴			∴				∴	
∴			∴	∴			∴				∴	
二一	二一		二〇	一九	一七	一七	一五	一四	一三	一三	九	五

01 日本音楽一般

古一 音曲十二番 版本一冊

明治三〇年（一八九七）、東京 耕書堂発行。

袋綴。一二二×一八二。  
一八丁。 琵琶、横笛等の奏楽絵と解  
題他。 題他。 [2338, 106548]

03 古代音楽 雅楽 神道音楽

古二 神楽人文 版本三冊

袋綴。二三一×一五八。  
上四〇丁。中三五丁。下三九丁。

天保五年（一八三四）九月廿一日自序「巻の  
大む祢…」、天保十二年（一八四一）八月井  
田千英序。「神楽譜及び注釈。」

[108080~108082]

古三 神楽催馬楽歌入文 版本六冊  
橋守部撰。東京 椎本 社発行。

袋綴。二二七×一五三。  
神楽中三五丁。神楽下三九丁。  
催馬楽上四〇丁。催馬楽中三八丁。催馬楽下四

二丁。

古四 懐中譜 弘化三年（一八四六）藤原（芝）葛忠写。  
袋綴。一五七×二三〇。  
七八丁。  
唐楽、高麗楽曲譜。秘説を多く載せる。本奥  
書に「嘉保二年（一〇九五）太神宿祢惟季在判  
とあるが、大神惟季は寛治八年（一〇九四）の  
卒のため不審。また、本譜の記譜法は、惟季よ  
り約二世紀下る大神景光撰の「註大家龍笛要録  
譜」（尊經閣文庫他蔵）とほとんど同様で、惟  
季の養子の大神基政撰と伝わる「龍笛譜」に比  
して整った体系を持つため、後人仮託の可能性  
が極めて高いと思われる。詳しくは拙稿「可能性  
中譜」の後人仮託の可能性について「雅楽  
界」六〇号、一九九四年）参照。なお、他の伝  
本は、内閣文庫二、上野学園日本音楽資料室二、  
が知られるがいずれも江戸期写。

古五 神楽和琴秘譜 一軸

博陸基熙撰。大正十五年（一九二六）佐々木

[1081061]



笙 合譜 完

天保六年（一八三五）中盛彬写。

袋綴。一三七×一九五。  
唐樂六調笙譜、箏譜。

[1080891]

古十二  
新撰樂譜

並樂譜

明治二六年（一八九三）佐藤（藤原）利文写。

袋綴。二八〇×一九五。

閣文庫新撰樂譜。奥書「明治廿六年十月下澣以内閣文庫所蔵の『新撰樂譜』二本・『樂譜』利文閣文庫蔵の『新撰樂譜』は通称『博雅笛譜』で、伝本は、文が転写したもの。『国書総目録』には内閣文庫（寛政八年写）（二冊）、芸大音楽（寛政十年源正視写）（一冊）、早大演博（元治元年写）、多和、旧郷、羽塚啓明、山田孝雄、山井景昭、の十本が記される。諸伝本に、倫秋本・円満院本（一冊）ト氏の研究によると、倫秋本・円満院本（一冊）本）の二系統及び抄写本に分けられる。内閣文庫蔵の二本は、倫秋本と抄本である。なお、『新撰樂譜』は、博雅笛譜の伝本及び記譜法について、アラ・マレツトの博雅笛譜の諸記譜法に詳しい。『仁治三年（一二四二）』輪台青海

波詠唱歌譜、承元正年（一二〇七）「羅陵王舞譜序舞譜」建保四年（一二二一）「荒序」からなる。  
[M0484/80391]

古十三  
秦箏譜

完

写本 一冊

天保六年（一八三五）中盛彬写。

袋綴。一二五×一九三。

五四丁。唐樂、高麗樂箏譜。和琴譜他。

[1080911]

古十四  
篳篥譜

完

写本 一冊

日根野盛員写。

袋綴。一三五×一九三。

八二丁。天王寺東儀播磨守所伝の譜、天王寺岡氏譜を

書写した譜。本文中に別筆で「通計紙八十二葉

不数表紙／中盛彬」とある。

唐樂六調、高麗樂三調仮名譜。

[1080911]

古十五  
舞樂圖説

大槻如電著。

版本 一冊

袋綴。二二九×一五四。

四九丁。

[1081051]

古十六



四年三月 一乘大王尊常」といふ奥書を有する  
「龍笛譜」(二三・一二)が蔵されているが、  
内容は本資料室蔵の葛清譜と一致する。  
[108083]

古十九  
「龍笛譜」 写本 一冊  
撰者不明。

袋綴。一〇二丁。二三×一九三。

八曲、双調十二曲、及び音取、沙陀調七曲、平調十  
八曲、双調十二曲、及び音取、品玄等所収。  
[108084]

古二十  
「龍笛譜」 写本 一冊  
中盛彬写。

袋綴。一三二×一九二。

一八丁。唐楽高麗楽仮名譜。  
[108085]

古二一  
「龍笛譜」 壹 写本 一冊  
中盛彬写。

袋綴。一〇一×二〇二。

三八丁。龍笛唐楽六調曲譜。篳篥曲譜。笙譜他。  
[108118]

古二二  
「龍笛譜」 完 写本 一冊

天保六年(一八三五)、日根野盛員写。  
袋綴。一三七丁。三五×一九五。  
奥書「干時天保六乙未七月/天王寺岡氏譜/  
日根野木工助盛員写之(花押)」  
唐楽曲譜。仮名譜。天王寺岡氏の譜を書し  
たもの。本文中に別筆で「通計紙百八葉不数表  
紙/中盛彬(判)」の記載がある。  
[108119]

04 仏教音楽・声明

古二三  
伽陀 並 初二三普図 写本 一冊  
文政十三年(一八三〇)、慶法写。

袋綴。一七丁。二三九×一七二。

「寺沙門寛光隆英記による「五音初二三重譜圖」、  
涅槃講」他。  
[105576 00331]

古二四  
「南山進流」魚山集假譜 版本 一冊  
寛光著。葦原寂照校訂。明治二十四年(一八

九一)太融寺発行。

袋綴。二五〇×一八〇。

々々 序文「斯原本者東南院寛光之所製而吾師了/  
學云爾/明治二十四季四月/南山進流未資/  
寂照」  
「如来唄」「散華」「錫杖」「對揚」「五悔」

「理趣経」「四智梵語」「大日讚」「四智漢語」  
「佛名」「教化」所収。  
[105578]

古二五  
魚山芥集

長惠撰。貞享二年（一六八五）英長校訂。正徳元年（一七一七）鏡寛改訂。村上勘兵衛版。

袋綴。二七一×一九〇。

流布本。魚山芥集。は内題は、魚山私鈔

と記されるが、本目録においては、通行して  
いる。魚山芥集に統一する。  
[108074]

古二六  
魚山芥集

長惠撰。慶安二年（一六四九）中野小佐衛門  
版。

袋綴。二六八×一八三。

一〇七丁。此口伝声明集拭老眼注之了。永  
正十一甲戌余三月於清浄光院客殿書注之。左学  
頭権大僧都長惠春秋五十七在判。行者也。慶安  
乙丑曆孟春吉辰。中野小佐衛門。

[105570 00271]

古二七  
魚山芥集

長惠撰。貞享二年（一六八五）英長改訂。村

上勘兵衛版。  
袋綴。二七四×一九一。  
一〇七丁。  
[108075]

古二八

（校正重改）魚山芥集 版本 一冊

長惠撰。貞享二年（一六八五）英長校訂。京  
都藤井佐兵衛版。

袋綴。二六〇×一八〇。

[105569 00261]

古二九  
南山進流

明治改正）魚山芥集 版本 一

長惠撰。明治二十五年（一八九二）葦原寂照  
改訂。明治二十五年（一八九二）木村留松発行。

袋綴。二六四×一九〇。

一〇七丁。明治廿三年（一八九〇）八月大僧正原心 叙、  
庚寅大僧正栄巖序、明治二十三年（一八九〇）  
南呂（八月）寂照自序、寛保三年（一七四三）  
眞源序。寛保癸亥（一七四三）南呂（八月）理  
峯跋。前記序文の後に寂照述の「聲明略頌文」を載  
せる。

[1059921]

古三十  
結縁灌頂三昧耶戒作法

金剛界 写本 一

明曆二年（一六五六）良信写。  
卷子。高さ二八〇。

[M0458/8011]

古三一

五音聲譜伽。假博士。版本一冊（一八九三）葦原寂撰者不明。明治二十六年（一八九三）葦原寂再刻本。二五七×一八七。

照綴。二五七×一八七。

一袋綴。二五七×一八七。

序文。五音假譜再刻序。五音假譜者高野山寛光梨之所記。漸將磨滅。今補脱。再上梓集。中

不無罅漏。梓亦漸磨滅。今補脱。再上梓集。中

供初學之便。云。寂照誌。廿六年癸巳七月。南山末流

末學。明三年癸卯。一七八三。四月初二日。金剛峯寺。沙門寛光。隆英記。よる。五音初二重譜圖。他。

古三二

聲明集。宣校訂。享保元年（一七七八）快説再校。皇都寛校訂。永慶七年（一七七八）皇都寛校訂。永堂蔵版。一七七八。皇都寛校訂。

兩面折本。一七七八。皇都寛校訂。

上卷跋文。右理趣。並白濁等。未正。故予

師干尊龍以慶法。享保元。丙申。秋。日。不許。因

示軌。則作。法。已。享。保。元。丙。申。秋。日。不。許。因

刻武陽鏡。寛誌。寺住。武州。高幡山。金剛寺。十八世。祐盛

穀旦。六波羅蜜寺住。快説再校。安永七戌季夏

刻武陽鏡。寛誌。寺住。武州。高幡山。金剛寺。十八世。祐盛

古三三

聲明集。三卷綴。一八九〇。下卷一〇丁。版本二卷二冊。

上袋綴。一八九〇。下卷一〇丁。

下卷跋文。近代声明之一帖。雖以宗識法印秘本。閣

改正之頗不釣。其玄且不弁。轉寫失多。是皆不知音韻。曲直律呂。之有異者。所亦近侍。師好得。是大

旨是故。諸本為舛。不忍見。之正焉。庶幾有知音者。正

非是云爾。干享保元。丙申。龍末。秋。於。洛。東。智。積。不

許翻刻。端鏡。書。之。武。州。鴻。巢。正。法。院。尊。龍。弟。子。積。不

再校固辭。不許矣。聊加師。忘也。再上梓。冀法音。雅。調。自

他同受法。樂。是。再。校。微。忘。也。再。上。梓。冀。法。音。雅。調。自

布灑星。日。六。波。羅。蜜。寺。住。快。説。鏤。瑞。下。の。通。り。

上才。二卷。若波羅蜜。趣品。上。ウ。三。礼。散

華三。大。日。來。叟。云。何。呪。出。家。阿。彌。陀。散

曼陀羅。供。三。條。錫。杖。九。條。錫。杖。阿。彌。陀。散

孟蘭盆。經。仁。王。經。金。剛。界。胎。藏。界。不

下。ウ。禮。懺。文。四。智。梵。語。大。日。讚。不

動讚。吉。慶。智。心。略。漢。語。阿。彌。陀。讚。文

殊。四。波。羅。蜜。漢。語。吉。慶。梵。語。阿。彌。陀。讚。文

金剛業。一。佛。名。剛。薩。化。後。夜。偈。

金剛業。一。佛。名。剛。薩。化。後。夜。偈。

金剛業。一。佛。名。剛。薩。化。後。夜。偈。

金剛業。一。佛。名。剛。薩。化。後。夜。偈。

金剛業。一。佛。名。剛。薩。化。後。夜。偈。

上卷、二卷からなり、各巻の内容は以下の通り。  
 阿彌陀經作法、觀無量壽經作法、淨土法事讚  
 重誓偈作法、五會念仏作法、彌陀偈作法、  
 作法、十二禮作法、廣文類作法、大師影  
 下巻、十二禮作法、廣文類作法、大師影  
 供作法、二門偈作法、報恩講作法、大師光  
 大師會作法、門上宮太子會作法、奉讚早引作  
 法、漢音阿彌陀經、式問和讚、奉讚早引作  
 [105978~105979 0578~0579]

古三 聲明集

袋綴。一八〇×一二五。 一冊

一、二三丁。の内の上巻。内容は以下の通り。  
 無量壽經作法、觀無量壽經作法、阿彌陀  
 經作法、廣文類作法、觀無量壽經作法、阿彌陀  
 門偈作法、報恩講作法、彌陀偈作法、  
 淨土法事讚作法、五會念仏作法、  
 作法。 [105980 05801]

古三五 聲明秘曲之儀

應永十一年(一四〇四)撰か。

卷子。高さは三〇三。三應耶戒真言、次  
 内容。以下の通り。次入秘密曼陀羅真言、次  
 本覺之智真心言、次入秘密曼陀羅真言、次  
 教化佛名、大菩提化、次弟子戒師取如意喜並  
 盤東廻向、次誦經導師還烈等之儀在別。洗置礼

奥書に「應永十一年三月下旬之比一向就聲明秘  
 曲之儀重巻ノ早々書連了後見經本寺可令取捨給  
 者也」とある。 [M0456/8009]

古三六 諸祭文

高野山八左衛門尉開板。一軸

撰者は不明。以下の内容からなる。  
 一、諸徳三禮御影祭文、諸徳再拜明神講、  
 某日沙門某甲謹言、祭文、諸徳再拜明神講、  
 大黒講、維延寶三年十一月吉日沙門某甲敬  
 一、諸徳三禮、正御影供、維延寶三年三月二  
 十日沙門某甲謹言、祭文、諸徳再拜明神講、  
 文、諸徳再拜、維延寶三年三月二日、祭文、  
 月、諸徳再拜、維延寶三年三月二日、祭文、  
 佛生會祭文、維延寶三年三月二日、祭文、

[M0457/8010]

古三七 般若心經念誦

昭和三年(一九六一)北区滝野川 金剛寺  
 發行。折本。一五二×七〇。

[M0482/8037]

古三八 仏説阿彌陀經断簡

写本 一軸

天文二年（一五三三）写。  
卷子。高き二六六。  
木版印刷であるが、博士の部分は手書となつて  
念仏の合殺「阿彌陀經」の後に「手寫で、小  
せる。」合殺「廻向」の後に「靈句」を載

[M0480/8035]

古三九 「仏説阿彌陀經断簡」 写本 一軸

金剛佛子定尊写。  
卷子。高き二六三。  
「仏説阿彌陀經」の後に、「小念仏」「合殺」  
「廻向」「後唄」を載せる。  
[M0481/8036]

古四十 裏瀧陀儀則 版本 一冊  
小野塚與澄編輯。昭和四年（一九二九）深川  
区龜住法乘院蔵版。

袋綴。九四×八三。  
三三丁。  
[M0483/8038]

古四一 （重正） 羅漢講式 版本 一帖

折本。二四〇×八八。  
見返に墨書で「羅漢講式一卷八永平寺道元  
師ノ撰スル所ニシテ梅尾明恵上人撰十六羅漢講  
式ノ要事ナリ矣。蓋シ佛和子タル者々奉勤  
スヘキ要事ナリ矣。蓋シ佛和子タル者々奉勤  
東山科：：：とある。内容は以下の通り。  
洛勤

「浄道場散華文」「四智讚」「鏡圖」「勸  
請文」「祭文」「普回向」「道場莊嚴配位之圖」  
[108087]

05 平曲 琵琶樂 詩吟

古四二 筑前琵琶歌 版本 三冊

橘旭翁作譜。  
袋綴。二三九×一六四。  
一卷九三丁。二卷八六丁。三卷一一二丁。  
所収曲は以下の通り。一卷「広瀬中佐、常陸  
丸、白虎隊、曾夜の討、赤垣源蔵、敦盛上、  
同下、錦の御旗、錦の御旗下、小督上、同下、  
備後三郎、城山の僧月照、二卷「台湾入、宇  
治川上、同下、扇の的、松の廊下、河内の宿、  
四条、湊川、鉢の木、三卷「石童丸、勸進  
帳、白杜鵑花、粟津ヶ原、泉の三郎、山崎合戦、  
本能寺、川中島、湖水渡、伏見の吹雪、龍の口、  
佛御前、小楠公、義民の龜鑑、芳流閣」  
[105607. 105591. 105590]

06 能 狂言 中世芸能

古四三 下懸謡大成 版本 一冊

享和元年（一八一〇）版。  
袋綴。一八〇×一九〇。  
二綴。一八〇×一九〇。  
享和元年（一八一〇）版。  
「高砂」「弓八幡」「養老」他全百番、及び

附録「翁」「笛之唱歌之事」「小鼓打様頭付之事」「大鼓舞打様頭付之事」「小鼓舞打様頭付之事」  
[108103]

古四 能樂画譜

折本。二五〇×一七六。一帖

「弓八幡」「加茂」「巴」他全十四曲の画譜。  
[105914 0455]

古四五 (謡曲手引)

八拍子 版本 三卷三冊

龜曳著。文化二(一八〇五)皇都書肆 山本長兵衛再刻。

袋綴。二五六×一八三。

上五〇丁。中五〇丁。下五八丁。

安永七(一七七八)年洛陽龜曳序。安永八年

(一七七九)平安山常綱跋。

謡、囃子拍子譜。「高砂」「老松」「弓八幡」

「軒端梅」他全二五曲。  
[108113~108115]

07 箏曲 地歌 胡弓(含三曲)

古四六 歌曲時習考

南郊翁校訂。大坂 前川喜兵衛版。

袋綴。一九×一七八。

二九七丁。  
[108088]

古四七 箏曲集

八)文部省音楽取調掛撰。明治二十一年(一八八八)初版。東京音楽学校発行。省編纂。二五八×一八五。

袋綴。二五八×一八五。

四九丁。櫻「花競」

「落梅松」

「富貴曲」

「雪の朝」

「東雲曲」

「花七草」

「六段ノ調」

「以上十五曲の歌詞及び五線譜」

古四八 箏曲大意抄

山田松黒著。寛政壬子(一七九二)版。

袋綴。二六九×一八二。

表四丁。裏五丁。中六八丁。奥六〇丁。

天明二年(一七八二)樋口淳美跋。

表組七曲、裏組八曲、中組一〇曲、奥組一〇

曲、三橋檢校新曲七曲、表組撫變六曲の目録、

楽譜、頭注に見返に全部六冊とあるが第六冊を

欠き、第五冊に樋口淳美の跋文をのせる。  
[108124~108128]

古四九 撫箏雅譜集

兵衛安村檢校校訂。宝曆四年(一七五四)永田調





「由来組、功德組、五節組、堅石組、常磐組、上代組、計三六曲、附録今様、七九曲、神典今様、二三曲、(三)外曲種々組、神楽、催馬楽、振、出雲舟歌振、古人今様、筑紫振、若菜組、計四四曲、目録及び本文等。 [108099]

09 尺八 一節切 天吹

古五八 小竹指法之事 写本 一冊

天保九年(一八三八)次政写。袋綴。二五七×一七九。八丁。

奥書「天保九戌年/十月日/次政(花押)」、  
「小竹指法之事」  
「十二の心得」  
「小竹の圖」  
「曲譜」  
「神代曲」  
「祝曲」  
「詠曲」  
「恋慕曲」  
「悟曲」  
「哀曲」  
「無常曲」  
「春風」  
「五月雨」  
「虫ノ音」  
「落葉」  
「東雲」  
「夕空」  
「以上」  
「糸竹古今集」  
「二三ウ」  
「二九ウに同じ。」  
「以上」  
「一節切伝来系譜」  
「(『糸竹古今集』序ノ三ウ、序ノ四才に同じ。)」  
[108116]

10 三味線音楽 歌舞伎音楽

古五九 古代歌曲集 版本 一冊  
文化元年(一八〇四)濱松屋幸助板。

袋綴。一三〇×一八二。  
九〇丁。京鹿子娘道成寺「相生獅子」他。

古六十 浄瑠璃早合点 版本 一冊  
鳥井正之助編輯。大阪 明治三十四年(一九〇一)十月。竹中助發行。

袋綴。一五二×一〇八。

秘曲抄 浄瑠璃早合点序 撰 太瓶楽居撰「浄瑠璃抄」

語様 / 浄瑠璃早合点 撰 浄瑠璃秘曲抄「音曲節辨 / 口授秘傳」 改正 藤原重泰 / 高弟筑前少藤原為政 / 門人豊竹氏太夫保道「 [106063]

古六一 齋藤月岑編。明治二二年(一八八九)、東京、文永堂版。 版本 五卷六冊

袋綴。一七九×二六一。  
卷之壹上(宮上)三三丁。卷之壹下(宮下)二六丁。卷之貳(商)三一丁。卷之三(角)三二丁。卷之四(徵)二七丁。卷之五(羽)四〇丁。  
[3062, 106462][3063, 106463][3064, 106464][3065, 106465][3066, 106466]

古六二 常磐津正本 版本 五冊

東京 坂川平四郎版。  
袋綴。二二一×一五〇(105650)。二二二×一五八(105651)~105654)。



二代目富本豊前 藤原敬政直傳) (105643)  
 / 「幾菊蝶初音道行」 (六丁、三代目富本豊前  
 太夫直傳) (105644)  
 / 「歳朝嘉例寿」 (五丁、三代目富本豊前太夫  
 直傳) (105645)  
 / 「四季詠寄三大字」 (五丁、三代目富本豊前  
 太夫直傳) (105646)  
 / 「ちらし書仇命毛」 (六丁、富本豊前太夫)  
 (105647)  
 / 「比翼袖屏風」 (六丁、二代目富本豊前 藤  
 原敬政直傳) (105648)  
 [105625~105648 0103~0126]

古六四  
 都羽二重拍子扇

都太夫一中直傳。 版本一冊  
 袋綴。二二八×一五九。 文華堂版。

六三丁。 蹂拏園主人序文。  
 一 中節正本。上下二巻のうちの上巻。  
 「辰巳の四季」から「墨繪の島臺」まで所収。  
 [105619]

1 1 明清楽

古六五  
 觀主居月琴譜

万延元年(一八六〇) 版本二巻二冊  
 定。伊勢津 隅田 鄰上梓。 大島克纂輯、隅田立校

袋綴。二四三×一四五。  
 上三〇丁。下二七丁。  
 [108077~108078]

古六六  
 魏氏樂器圖

明魏雙侯伝。 版本一冊  
 周撰。松壽亭發行。 安永九年(一七八〇)筒井郁景  
 袋綴。二六七×一九〇。

跋：安永九年(一七八〇)序。 跋文「魏氏樂器圖  
 滅無知其由。 先生傳：余親灸先生已久恐後世堙  
 以公干同好云。 輯舊聞錄為先生傳并著樂器圖  
 井郁景周謹撰」 安永九年庚子夏五月 / 浪華 筒  
 [108076]

古六七  
 唐音和解音曲笛譜

享保元年(一七一六) 版本一冊  
 門梓。 袋綴。二二六×一五四。 浪華田寺與右衛

「享保元年初印本。 唐音和解 乾坤二巻のう  
 ちの「下巻」に「相思曲」に「破省」に「百花香」の  
 「清平楽」に「太平楽」に「南京横笛圖」に「酔胡蝶」の  
 上記の七曲と「陽関三重曲」の第二調「秋風  
 辭樂調」に「陽関三重曲」の樂調「の笛譜」に「秋風  
 [108079]

古六八  
 清樂曲牌雅譜

明治十年(一八七七) 版本三巻三冊  
 版。 大阪、杏村書舎刊。 河副昨十郎編輯兼出

袋綴。一九三×一二六。  
第一卷四七丁。第二卷四六丁。第三卷四九丁。  
帙入。

[106045.106046.106047.]

古六九

(改正/増補) 月琴手引學 全 版本 一冊

明治十年(一八七七)、中井新六編輯兼出版。  
折本。一一五×六三。  
三七丁

[106425]

16 その他

古七十

修正律呂新書 版本 二卷二冊

宋・蔡元定著。藤成子編著。皇都書林 山田  
屋長兵衛発行。

袋綴。二七一×一八四。

上二六丁。下四八丁。

元禄十(一六九七)藤成子跋。

[108095~108096]

古七一

律原發揮 版本 一冊

中根璋元珪編輯。梅村甘節甫壽梓。  
袋綴。二六〇×一七〇。

五〇丁。元禄六年(一六九三) 丹水子序。

[108093]

古七二

律原發揮 版本 一冊

中根璋元珪編輯。梅村甘節甫壽梓。  
袋綴。二七一×一八二。

四九丁。元禄六年(一六九三) 丹水子序。

[108094]

古七三

八雲御抄 版本 六卷六冊

順徳天皇著。

袋綴。二六五×一八九。

下卷 一巻四丁。二巻四〇丁。三上巻四二丁。三  
序文 八雲抄序/夫和歌者起自八雲出雲  
： ；

全七冊のうち巻第六欠。

[108107~108112]



各帖曲順の比較

「四箇法要 一」

	寛永寺版	憲真版
表	始段唄	始段唄
	散華	散華
	梵音	梵音
	錫杖	錫杖
	仏名	仏名
裏	伽陀	伽陀
	法華讃歎	
	仏名	
	教化	
	中唄?	

「切声錫杖 二」

	寛永寺版	憲真版
表	錫杖	錫杖
裏	对馬三礼	三礼
	六種	六種
	八句念仏	八句念仏
	後唄	後唄

「両界 三」

	寛永寺版	憲真版
表	四智讃梵語 呂曲	四智讃梵語 呂曲
	同讃漢語 呂曲	同讃漢語 呂曲
	云何唄	云何唄 (博士なし)
	散華	散華
	对揚	对揚
	供養文	供養文
	三宝	
	唱礼	唱礼
	九方便 作法方便	九方便 作法方便
	出罪方便	出罪方便
	帰依方便	帰依方便
	施身方便	施身方便
	発願方便	発願方便
	随喜方便	随喜方便
	勧請方便	勧請方便
	奉請方便	奉請方便
	回向方便	回向方便
	大讃	大讃
	仏讃	仏讃
裏	供養文	供養文
	三宝	
	唱礼	唱礼
	五悔 作礼	五悔 作礼
	懺悔	懺悔
	随喜	随喜
	勧請	勧請
	発願	発願
	百字讃	百字讃
	百八讃	百八讃
	合行唱礼	合行唱礼

「普賢讃」

	寛永寺版	憲真版
表	欠	普賢菩薩行願讃
裏	欠	ナシ

「灌中音 四」

	寛永寺版	憲真版
表	灌頂唱礼胎	灌頂唱礼胎
	唱礼金	唱礼金
	唱礼合	唱礼合
裏	諸天讃漢語 呂曲	諸天讃漢語 呂曲
	吉慶讃漢語	吉慶讃漢語
	吉慶讃梵語	吉慶讃梵語
	乞戒偈	乞戒偈
	心略讃	心略讃
	僧讃	僧讃
	諸天讃漢語 律曲	諸天讃漢語 律曲
	四智漢語律	四智漢語律

「云何唄」

	寛永寺版	憲真版
表	欠	(内題ナシ)
裏	欠	ナシ

写四 聲明音律

貞和五年（一三四九）知空著。

写本。五三枚。

「三種五音事」 「三箇变音事」 「十二律事」

「六十律事」 「三百六十律事」 他。圓融房蔵。

多紀道忍氏旧蔵。 [M0462/8015]

写五 聲明指南鈔

信澄記。諄智写。

写本。三七枚。袋綴。

初声。明口決書。漢語。四智梵語。大日讚。不動讚。吉慶漢語。阿彌陀

ア讚。五ツアリ略漢語。殊讚。第二吉慶梵語。阿彌陀

讚。四波羅密。吉慶金剛薩。佛名。金剛化。三

日。剛法。唄音。云何唄。錫杖。日出。唄。三

礼。華。如来。梵音。云何。錫杖。日出。唄。三

悔。散。七日。胎蔵界。六日。錫杖。日出。唄。三

「M0470/8023 4075-4111」

「M0471/8024 4112-4151」

声明口決書。

[M0471/8024 4112-4151]

写七 聲明指南抄

信澄記。寛保三年（一七四三）堯宥説写。

写本。袋綴。三六枚。

声明口決書。

[M0472/8025 4038-4074]

写八 聲明展覧会特別出陳目錄

中川善教編。昭和三年（一九二八）八月。土師原穆秀発行。

刊本。十九枚（小サイズ）。

[M0478/8031]

写九 聲明本展観目錄

中川善教編。水原堯栄、大山公淳印刷。高野山松本日進堂印行。

刊本。一五四枚（小サイズ）。

昭和三年（一九二八）八月、高野山寶龜院に

おける声明本展観目錄。

[M0476/8029]

写六 聲明指南鈔

信澄記。昭和十二年（一九三八）義乗写。

写本。袋綴。三八枚。

写十 聲明本展観目錄

六枚（小サイズ）



聲學書目録

十九枚（小サイズ）。

[M0479/8032]

常樂會 涅槃講式

昭和三十三年（一九五八）義乘著。

十八枚。袋綴。  
「勸請」「祭文」「涅槃惣礼」「如来唄」  
「散華」「梵音」「三條錫杖」「涅槃講式」  
「伽陀」「涅槃和讃」「釈迦念佛」「舍利讃嘆」  
「舍利礼」「奉送」

[M0467/8020 4472-4490]

新義智山聲明秘事

写十七  
乘写。瑜伽大僧正直伝、昭和十三年（一九三八）義

写本。袋綴。

三〇枚。  
「三智梵語」「大日讃」「不動讃」「四智漢  
「四略漢語」「佛讃」「吉慶漢語」「四智漢  
「梵語」「四波羅密」「金剛薩」「散華」「對揚  
「三禮」「云何唄」「出家唄」「梵音」「錫杖」  
「理趣經」「合殺」「如来唄」「胎蔵界」「兩垂節」  
「吉慶梵語」「五悔」「胎蔵界」「兩垂節」  
「蘭溪節」「曲譜他。」

[M0473/8026 4152-4181]

写十八  
大般若法則

正徳元年（一七一）大和屋利兵衛板行。  
版本。折本。

十七枚。  
「大般若開白作法」「大般若法則」（「三礼」  
「次発願」「次四弘」「次一切諷誦」「下礼盤」）  
「結願作法」（「次神分」「次勸請」「次経題」）  
「大般若大事」「先浄三業三部被甲護身」「次  
普礼」「次梵篋印」「次経台印」

[M0465/8018 3955-3970]

写十九  
智山諸役引合古事等私記

林岳他記。  
写本。袋綴。

三二枚。  
「初重問講出仕役評決之事」（「初重政十  
「一年己未十一月評決上類申度」）「初重  
「事」「智山役引合之事」（林岳記）「初重  
取樣之事」「菅明院住明阿」文政四年己酉九月廿  
七日記者菅明院住明阿）内座明本座明事  
「當年卯引合事」補出仕講師ノ法則（「天保  
「二年辛卯十二月為補出仕講師ノ法則（「天保  
「說草甲乙之事」出仕問答之事」「打集役取樣草  
日論議法則」

[M0466/8019 4364-4396]

写二十  
「秘讚集全」

昭和十三年（一九三八）義乘写。  
写本。卷子。六五枚。

南之上書写一校畢とある。
 龜尾山主現覚房亮庵法印御本 / 書拜借聲明御指
 一日授与源誉 / 傳授阿闍梨辨弘順良房 / 右秘讚
 一秘讚傳授目錄次第：：永禄三庚申年三月十
 「善字」妙音天「妙音天異說」他。卷頭に
 「葬送」供養讚異說「光明真言」十一面
 讚動「殊不動漢語殊画合殺」救呪「藥師」重慈「供養
 語讚四段」文殊異語「慈救呪」藥師「重慈」供養
 「孔雀讚」寶珠讚「天龍八部」如意輪

[M0469/8022 3971-4036]

梵唄曲節秘事

乘写。求法密資甚亮著。昭和十三年（一九三八）義
 写本。袋綴。
 七一枚。

[M0474/8027 4182-4256]